

# HOT コミュニケーション

## 愛する故郷の未来を拓く

9月19日、とうべつ学園で学園校歌作曲者の高木慶太さんが特別授業「とうべつ未来学」の一環として、夢をかなえるための過ごし方などを児童・生徒たちへ語りました。授業の締めくくりには、高木さん



の所属する「カルテットゴージュ」のメンバーによる演奏のもと子ども達が校歌を歌い、体育館は暖かな空気に包まれました。

## 安全運転を願ってセーフティーコール

町内で特に交通量が多い国道275号沿いで「秋の全国交通安全運動 交通事故死ゼロを目指す日&セーフティーコール」が9月22日に行われました。今年



は当別高校の「交通安全キャンペーン」との合同で開催され、生徒はドライバーへ、メッセージカードや焼き菓子、鉢花を手渡すとともに、安全運転を呼びかけていました。

## 認知症への理解を深めるセミナー開催

「認知症にやさしいまちをめざして～当別町の挑戦」と題したセミナーがゆとろで9月24日に開催され、町民58名が参加しました。第1部は公益社団法人認知症の人と家族の会副代表の杉山孝博氏を招き、



認知症をよく理解するための9大法則・1原則について、第2部は町における認知症の取り組みの実践報告が行われました。

## 五つ星輝く学園祭

「第2回 とうべつ学園学園祭」が、9月30日にとうべつ学園で開催されました。5年生から9年生が参加し、プレゼンテーションやステージショー、学年合唱などを披露。学習の成果を保護者や地域の方々



に伝え、学園祭を成功させた5つの学年は、学園祭テーマ「カシオペア」に込めた願いのとおりに一つにされたようでした。

広 告

広 告

広 告

# HOT コミュニケーション

## 定期検査で早期発見

町民公開講座「当別町民の命を守る内視鏡検査の全て」が北海道消化器科病院の佐々木院長を講師、さいわい内科消化器クリニックの藤田院長を司会として、10月1日ゆとろで開催されました。内視鏡検査で病気を早期発見・治療ができること、かかりつけ医の大切さについて説明され、参加者は熱心に耳を傾けていました。



参加者はハチマキの色ごとに4チームに分かれ、徒競走や靴飛ばしなどの競技を行い、楽しみながら得点を競いました。

## 8年ぶりの大運動会

10月1日、とうべつ学園のグラウンドを舞台に、当別町子ども会育成連合会主催のもと「当子連大運動会」が8年ぶりに開催されました。運動会には町内の小中学生やその保護者など総勢157名が参加。



参加者はハチマキの色ごとに4チームに分かれ、徒競走や靴飛ばしなどの競技を行い、楽しみながら得点を競いました。

## 学びの献立とふれあいの場

10月2日、当別高校家政科食物調理コースの生徒が、当別スマイルパーク提供の調理場で作ったアジア料理の弁当を、とうべつ学園の児童生徒とその保護者57名に振る舞いました。会場となった白樺コミセンでは、保育コースの生徒が室内の装飾を施し、食後には子どもたちと折り紙をするなどのふれあいの場を設けていました。



会場となった白樺コミセンでは、保育コースの生徒が室内の装飾を施し、食後には子どもたちと折り紙をするなどのふれあいの場を設けていました。

## 株式会社 JEPLAN と連携協定を締結しました

10月3日、株式会社 JEPLAN と「地域循環共生圏推進に関する連携協定」を締結しました。今後は人的・物的資源を活用して、資源循環の推進や消費行動の変容・機運の醸成など、環境保全と経済社会の活性化に



取り組みながら、ペットボトルを始めとした資源のリサイクルを推進するとともに、環境教育、啓発活動等を推進していきます。

広 告

広 告

広 告



## 共に創る笑顔のスポーツ大会

「第37回ふれあいスポーツ大会」が10月3日に総合体育館で開催。高齢者の活力を上げるとともに、障がいを持つ人の社会参加を促進するためのこの大会では、フラフープをくぐり抜けて次の人に渡



すゲームや玉入れなど計4種目を4チームで競いあったほか、4年ぶりに昼食を参加者で楽しみ、交流を深めていました。

## 笑顔満点稲刈り体験

5月に認定こども園当別夢の国幼稚園の5歳児たちが当別高校の所有する田んぼで植えた苗が無事に収穫時期を迎え、10月4日、当別高校園芸デザイン科の生徒から手取り足取りレクチャーを受けながら



稲刈りを体験しました。園児たちは、美味しいお米を食べる楽しみを胸に、一生懸命稲を刈り、笑顔で収穫を楽しみました。

## 木々に触れて、森を知る

10月14日、社会福祉法人ゆうゆうが所有する森林で、同主催のイベント「森とくらす」が開催され、85名が参加しました。森林ボランティア「シラカンバ」の協力の下、香り高いトマツの葉を使った秘



密基地をつくり、焚付けに適したシラカバの皮を使った焚火でパンを焼いて食べ、楽しみながら森への理解を深めました。

## 1日合同相談所を開設しました

10月19日、総務省で実施する秋の行政相談週間の一環で、行政相談委員による一日相談所窓口と町内の各種相談業務と併せて合同相談所として開設しました。行政相談、相続・不動産登記相談、人権相談、消



費相談、成年後見相談、生活困窮相談の計8種類窓口を設け、相談は相続・不動産登記相談3件、消費相談が1件ありました。

広 告

広 告

広 告